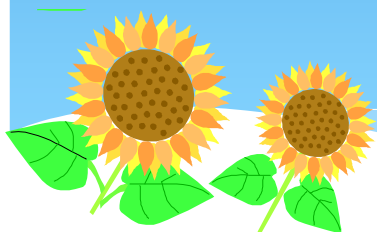


2023夏のボランティア体験会 事前説明会



仙台市ボランティアセンター

本日の配布資料

- * パワーポイント資料 1部
- * コロナ防止対策等活動条件一覧 1部
- * ボランティア体験記録シート（修了証）
及び記載例 1部
- * 健康チェック表 1部
- * 参加者募集冊子 1部（WEB参加の方は添付無）

ボランティアとは？

自分の意志で行う

・自らが主体的に取り組むことが大切です。

自分の為ではない

・他の人や社会の為に取り組むもので、お金をもらうことや自分だけが満足するものではありません。

得られるもの

・活動を通して、感動や喜び、達成感などが得られたり、新しい気づきや学ぶこともあります。また、協力し合うことで、人とのつながりを広げることができます。

感じて、 考えることが重要

・既にある仕組みなどにとらわれず、何が必要とされるかを考えて実施することができる活動です。それが新しいサービスや仕組みにつながることもあります。

参考：「はじめてのボランティア 自分にあった活動を見つけよう！」
（発行：社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国ボランティア・市民活動振興センター）

ボランティア活動の心得

「新しい出会い・想い」を大切に！

自分から進んでしよう！

相手のため=自分のため！

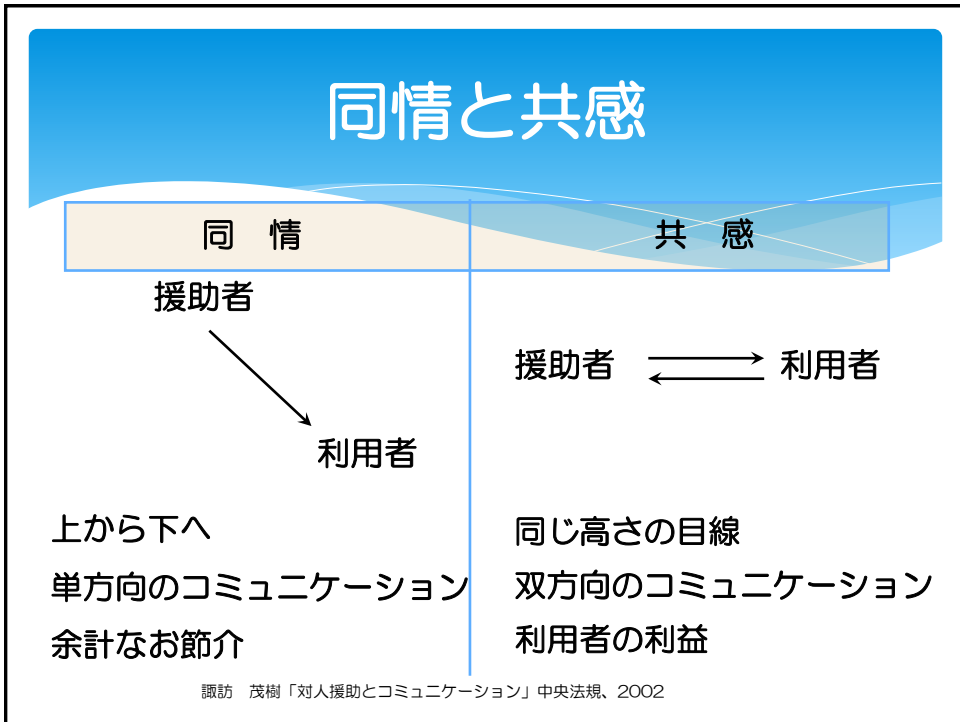
「やってあげる」ではなく対等な立場で！

責任をもって！

笑顔で、楽しもう！

保険に入ろう！

同情と共感



ボランティア活動保険

★ボランティア活動保険とは・・・

- 日本国内において、
- ・ボランティア活動中に他人にケガをさせた。
 - ・他人の財物を損壊させたことにより損害賠償問題が生じた。
 - ・活動中の事故によりボランティア本人がケガをした。

上記のような場合に、損害を補償する保険です。

Aプラン 300円

加入日翌日～令和6年3月31日まで有効

※詳細はオンワードマエノのHPでご確認ください。

これまでの夏ボラ 体験者の声

体験先：児童館

・雨天だったので、室内遊びに。
遊びながらだと、自然に会話が弾み、楽しく活動が出来た。

・夏のボランティア体験会に参加して、将来を考えるきっかけになった。



《折り紙！何折る？》

これまでの夏ボラ 体験者の声

体験先：保育園・子ども食堂

・看護師を目指しており、小さい子と関わってみたかった。
0歳児を抱っこできて、よい体験になった。

・運動のレクリエーションに参加し、リーダーの先生の動きをまねしながら積極的に取り組んだ。こどもたちに、声かけしながら、運動を手伝うなど楽しく活動ができた。

・初めての調理、地域の方々と一緒に楽しくできた。



《子ども食堂》



《保育園》

これまでの夏ボラ 体験者の声

体験先：高齢者施設

・将来、看護師になりたいので、高齢者から、色々なことを学びたいと思って参加した。

・話しかけなければいけないとプレッシャーがあった。でも、利用者様が話かけてくれたり、職員が会話しやすい雰囲気を作ってくれたので、スムーズにコミュニケーションがとれた。

・余暇時間は、たくさんの利用者様と会話や、体操をして楽しく活動できた。



《余暇時間》



《一緒に体操》

これまでの夏ボラ 体験者の声

体験先：障害者施設

・明るく迎え入れてくれて、すぐに話しかけてもらい、仲良くなった。とてもいい経験になった。中学校でもボランティアをしていたが、障害者施設での経験は初めてだったので、良い経験になった。

・初めてで、どうすればよいかと不安であったが、皆さん積極的ですぐに打ち解けてくれた。いい経験ができた。体験先を選んだ理由は、自分に合っていそうと思ったから。



《利用者と一緒に作業》

夏ボラ参加のお約束 ～体験前にしておく事①～

- ★体験先決定のお知らせ
- ★コロナ防止対策等活動条件一覧
- ★参加者募集冊子（Web参加の方はHP）3つで確認！

◎事前にチェック！

- 活動場所までの交通機関、時刻表、行き方
- 活動の日程、注意事項、持ち物、服装
※筆記用具、メモ等
- 新型コロナウイルス感染症対策に係る項目（活動条件一覧で確認）
- 活動先の連絡先
- 活動先へ事前連絡（必要の有無は参加者募集冊子で確認）
※7/10（月）～活動日の一週間前までに必ず連絡

夏ボラ参加のお約束 ～体験前にしておく事②～

- ★記入しておきましょう！！
 - ・体験記録シート（全員）
 - ・健康チェック表（指定有る方のみ）

◎体験の動機等は具体的に書きましょう！

- ・活動の動機？
- ・あなたが体験先を選んだ理由は？・・・など

活動終了証になります。

夏ボラ参加のお約束 ～体験当日～

□集合時間の10分前には到着する。

□**あいさつ**をきちんとする。

例:「夏ボラ体験者の〇〇(学校名等所属)の〇〇(氏名)です。よろしくをお願いします。」

□職員の指示に従う。

□わからない事、判断に迷う事は、職員に確認する。

例えば、マスク着用の有無

□事前に記入した体験記録シートを担当職員に渡す。

□体調が悪くなった場合は、職員に申し出る。

夏ボラ参加のお約束 ～活動終了後～

★**体験記録シート「活動者の記録」欄を記入し、体験先の担当者に渡してください。**

◎体験記録シートに記載いただいた内容は、当事業の報告書及びホームページ等に匿名で掲載させていただく場合があります。

◎体験記録シートは、**修了証**にもなっております。ボランティアセンターで控えをとった後、**9月上旬に皆様に返送**します。

早く必要な方はあらかじめ連絡ください。

～これだけは必ず守りましょう～

- * **欠席遅刻**する場合は、体験先へ**連絡する**。
- * **秘密を守る**。（活動で知った個人情報等を他の場所で話さない）
- * 誰にも伝えず、勝手に活動場所を離れない。

～こんなときは！？～

* 体験先に行く途中で、道に迷う、体調不良になった。

⇒必ず**ご自身で直接体験先に連絡**をしてください。

* 体験先で事故、けがをしてしまった。

⇒まず体験先の担当職員に伝え、適切な処置をした後、ボランティアセンターに経過を報告ください。

～夏ボラに関する問い合わせ～

仙台市ボランティアセンター

平日・土曜日 午前9時～午後5時

電話：022-262-7294

Eメール：sendai-vc@poppy.ocn.ne.jp

★問い合わせ先する際には、
受付番号を確認の上、学校名（所属）、氏名、
体験先、体験日時をお伝えください。

※体験当日は直接体験先に連絡を！！

夏ボラの後もボランティアを やってみたいなあ...

ボランティア活動に関するご相談は
お近くのボランティアセンターへどうぞ!!!
体験先での活動を希望される場合は、直接
体験先にご相談ください。